

## 雲仙で山登り：選べるコース

1934年に設立された雲仙天草国立公園は、日本最古の国立公園の一つで、特有の地質学的価値をもつことからユネスコ世界ジオパークにも選定されています。主な観光スポットの一つに、しっかり整備された登山道があり、これらの道は島原半島の中心部にある火山群の山頂へ続いています。雲仙温泉エリアにも登山道がいくつかあります。絹笠山・高岩山の登山道は「ショートコース」で、普賢岳山頂に続く登山道は「中級者向けのロングコース」とされています。（登山時間は、開始地点により異なります。例えば、普賢岳山頂への登山コースでロープウェイを使うと、所要時間は短くなります。）

登山道にはわかりやすくはっきりとした標識が設置されていて、自然生息地の魅力を最大限に引き出します。緑豊かな自然林には非常に多様な木や植物が茂り、シジョウカラやウグイス、ヒタキなど、多くの鳥類の生息地となっています。

登山道からは外れないでください。一方通行の制限がかかっている箇所もあり、火山も依然として活動しています。尚、厳重な監視を行なっておりますので、公園の道順に従っている限り、絶対安全に山登りをお楽しみいただけます。

山登りを楽しんだ後は、温泉にゆったり浸かって一日の疲れを癒すのが一番。ご滞在のホテルでも、公衆浴場でも入れます。